

人が集い、賑わい、憩う街

横浜プリンスホテル跡地に建設された首都圏最大級のマンション「Brillia City横浜磯子」(事業主:東京建物、東京急行電鉄、オリックス不動産、日本土地建物販売、伊藤忠都市開発)が全街区竣工し、多数の入居者の新しい暮らしが始まった。多くの人がこのマンションを憩いの場として選び、賑わいのある「街」が形成されている。人々を引きつける魅力は、何となく「立地」と「スケールメリット」そして、入居者を満足させる企画内容だ。都市の利便性と自然のゆとりを享受できる「Brillia City横浜磯子」。その魅力に迫った。

「立地」「スケール」が好評

建設地である横浜プリンスホテル跡地設計プランにより、ホテル跡地は、東平約1.7万㎡の空地を約75%確保したことも2・5個(約11・7万㎡)の特設敷地全体にゆとり感を広げ、眼下に磯子の海を望む丘の上の立地、緑地も豊富で、身近に自然を感じる「立地」が、このマンションの大きな強みだ。探光・通風などに特化した高台立地も、多様な共用施設も、また、地下駐車場を備

の。更に、入居者の様々な相談に対応する「コンシェルジュサービス」も設けている。また、敷地内に多くの商業施設を誘致したことも特筆すべきことだ。日常の買い物をサポートする「マルエツ」「セブンイレブン」そして、便利な利用できる「ラックストア」「クリーニング店」をそろえ、美容室、カフェといったお洒落な店舗も用意。クリニック、学習塾、保育園、更には、総合整備保障のセキリティサービス。そのほか、料理家・中村孝明氏によるレストラン「貴賓館」も敷地内にある。これら豊富な商業施設も、大規模開発ならではの



敷地内にあるレストラン「中村孝明 貴賓館」。磯子エリアの話題の新たな名所となっている

敷地内に「新名所」のレストラン

中村孝明氏の「集大成」

料理家・中村孝明氏による小宴会場として使用され、ウエディングやパーティー会場、明貴賓館は横浜市認定の歴史の建造物として活用。三島由紀夫の小説の歴史の建造物を利用した。昭和天皇の御幸にあたる東伏見宮邸跡が、温暖な気候として選んだ磯子に1987年(昭和12年)に建てられた。竣工後は「横浜プリンス会館」として開業。その後、ブティック「さわらび」の移転、レストラン「おもてなし」の移転、中村孝明氏が「集大成」として、特別なおもてなしを考案した。中村氏が「集大成」と位置付けるこの貴賓館。オープン時には、「このような建築物を建てたい」という思い、料理人としての情熱、そして「おもてなし」の思いがこめられていた。館内には、特別なひとときを提供する「日本料理中村孝明」のほか、カクヤール・ド・フランス「茶膳ROMA」と「天ぷら花衣」を用いた「さわらび」による「おもてなし」を考案した。

「おもてなし」の場に

「おもてなし」の場に、特別なひとときを提供する「日本料理中村孝明」のほか、カクヤール・ド・フランス「茶膳ROMA」と「天ぷら花衣」を用いた「さわらび」による「おもてなし」を考案した。

横浜の丘に「新都市」胎動

櫻井幸雄が語る「マンション選びの着眼点」



住宅ジャーナリスト 櫻井幸雄氏

3つの感動ポイント

インターネットが普及し、リアルな映像情報で「リアル」に手に入る現代でも、「実際」に行ってみなければ分からない「感動」が、マンション選びの重要なポイントだ。T.H.E. P.E.A.K.の呼び名を持つ大規模マンション「Brillia City横浜磯子」も、現地の魅力を最大限に引き出した。その魅力は、近年希少な「高台立地」にある。その魅力は、近年希少な「高台立地」にある。その魅力は、近年希少な「高台立地」にある。

販売開始以来、高い反響を呼んだ「Brillia City横浜磯子」。希少性の高いマンションとして、多くのメディアに取り上げられている。改めて、その魅力はどういうものなのか。数々のマンションを取材してきた住宅ジャーナリストの櫻井幸雄氏が、現場からレポートした。

「坂をなくす」工夫
高台立地は、坂が多い。多くの人の不便を招く。一方、高台に住む人の上り下りが楽になる。それは、高台に住む人の上り下りが楽になる。それは、高台に住む人の上り下りが楽になる。

「資産性」の魅力も
「資産性」の高さも注目。高台立地は、資産性が高い。高台立地は、資産性が高い。高台立地は、資産性が高い。

「二度とできない」とされる物件
「二度とできない」とされる物件。高台立地は、二度とできない。高台立地は、二度とできない。高台立地は、二度とできない。

「生活のしやすさ」
高台立地ならではの眺望、探光・通風が魅力。緑地も豊富で自然を身近に感じることができる

「実物を見て、感動覚える」

「坂をなくす」工夫
高台立地は、坂が多い。多くの人の不便を招く。一方、高台に住む人の上り下りが楽になる。それは、高台に住む人の上り下りが楽になる。

「資産性」の魅力も
「資産性」の高さも注目。高台立地は、資産性が高い。高台立地は、資産性が高い。高台立地は、資産性が高い。

「二度とできない」とされる物件
「二度とできない」とされる物件。高台立地は、二度とできない。高台立地は、二度とできない。高台立地は、二度とできない。

「生活のしやすさ」
高台立地ならではの眺望、探光・通風が魅力。緑地も豊富で自然を身近に感じることができる

「生活のしやすさ」
高台立地ならではの眺望、探光・通風が魅力。緑地も豊富で自然を身近に感じることができる



「二度とできない」とされる物件

前例ない「大規模」頂上「レジデンス」

「前例ない」大規模「頂上」レジデンス。高台立地は、前例ない。高台立地は、前例ない。高台立地は、前例ない。